

## 第4回八王子駅北口駅前広場改善検討協議会 議事要旨

日時：平成22年6月30日（水）18：00より

場所：クリエイトホール10階 第2学習室

### 出席者

（委員）鹿島 茂、並木 勇、小峰 千春、宮瀬 睦夫、青木 訓行、前野 博、味岡 隆士、丸山 武、稲川 芳江、蛇川 正毅、伊田 修、三木 健明、内田 瞭、小林 昭代、西田 和夫、天賀谷 通忠、山田 政文、小島 敏行、中山 恒夫、榎本 了、野村昌弘（代理出席）、川武康晃（代理出席）

1. 開会挨拶（山崎管理課長）

2. 挨拶＜鹿島会長＞

3. 議事

議題：八王子駅北口広場改善の検討

○24年度から工事予定のマルベリーブリッジの延伸の具体案

○北口広場の中期長期の整備方針

### 質疑応答

【委員】エスカレーター設置に関しては、健常者のことしか考えていないのでは。京王の方から車椅子で来た方は一番危険なところで、そこをさらに狭くしてしまってデッキには上がれない。車椅子の方やお年寄りに一番便利でなければ改善の意味がないのでは。50cm歩道を広げるという意見もあったが、エスカレーターの突出先は2000人に対しては狭くないのか。前回質疑の時に、6mは狭くないかという質問に対して、理論的に計算から難しくないという答えだったが、その理論的根拠、計算書を提出して説明していただきたい。健常者の事しか考えていない計画ならやるべきではないと思う。

【事務局】ご意見いただいたとおり。エレベーターの設置については可能と考えているが、動線を考えたとき、設置箇所がビルのすぐ脇でかなり狭く、暗いので防犯上の問題もある。検討はしたが、皆さんからご意見をいただいて決定したいと思う。

【委員】皆様で検討しているのだから、協議会は何をしていたのかということにならないようきちんと図面に落としてほしい。私はユニバーサルデザインのまちづくりに賛同しているので、是非落ち度のないように計画していただきたい。

【会長】設置場所の問題もあって現在の計画になったとは思いますが、エスカレーターもエレベーターも両方設置する案がある。また、エスカレーターではなく階段を設置し、エレベーターのみ設置する案もある。設置の意図や動線など、はっきりとした考えのもとで計画すべき。また、

エスカレーターに 4000 人は多いなと感じたが、根拠はどこにあるのか簡単に説明してほしい。

【事務局】 エスカレーターの機械の能力については、片側およそ 4000 人。その場に想定される時間当たりの交通量が 2000 人なので、十分ゆとりを持って利用できる。

【委員】 エスカレーター自体の能力ではなく、乗り込む前のたまり部分のことを知りたい。朝、JR の駅前に多くの人が広がっているが、それだけの人数をエスカレーターの前の空間で処理しきれぬのか。処理できるというならその根拠を知りたい。

【会長】 電車の到着時間の間隔が短かったりするので、大勢の人が一気にエスカレーターに並んだ場合どうなるのか。検討や調査が必要。今は 1 時間単位でチェックをしているのか。

【事務局】 計算上は時間あたりにどれだけ人が流れるかという考えでやっている。できるだけ広場は広く取りたいと考えている。旭町地区の開発もあるので、今はエスカレーターを先行してエレベーターはまたその時という考え方でやっている。

【委員】 それは逆ではないのか。エレベーターを最優先しておいて、一般の健常者は階段を使用すればよい。健常者が楽をして、体の不自由な人がエレベーターもなく、依然として危険な交差点を渡らなければならないのは計画者としてはあってはならないこと。

【委員】 駅ビル前のエスカレーターは何か根拠があってここに設置しているのか。

【事務局】 エスカレーター、階段については、そごうの東側に続く通路を利用する人もいれば、災害時に一箇所に集中すると危険だということもある。エスカレーターが点検などによって止まることもあるので、駅の周辺施設の利便性、さらに災害時などを考慮すると、1 箇所だけではないか考えている。

【委員】 渡りの部分とビルとの間隔はどれだけ離れているのか。

【事務局】 ビル関係者と話し合って決定する方針。

【会長】 エスカレーターもエレベーターも両方あることが望ましいが、先ほど指摘があったように、エスカレーターを階段にしてエレベーターを設置するという考えについてはどうか。この先も再開発が控えている状態だが、工事費を抑えることを一番に考えているのか、それともフレキシビリティを残しておく方針なのか。エレベーターもエスカレーターも設置に多額の費用がかかるので 3 年で造り変えというのは望ましくない。

【委員】 今あるエレベーターだけでも十分なのでは。わざわざお金をかけてまで設置することはないのでは。

【事務局】 実際に使用しておられる方の貴重な意見として参考にさせていただく。

【委員】アイロード方面のマルベリーブリッジの延伸を優先させたのは、交通量の問題と京王プラザホテルの通行量を緩和させることだと思うが、これではエスカレーターに乗り切れないときにたまる場所がない。通勤時にはエスカレーターを歩いて利用するが、たまりがないと危険だと思う。当初のドーナツ状の計画を取り入れて交通量を緩和するか、または歩道を拡幅することを行わないと、人が集中することは間違いないので根本的な解決にならない。それと、エレベーターの話が出たが、向かい側の階段が半分出ているような図になっているのはどういうことなのか。

【事務局】エレベーター前に必要幅員をとってその外側に階段を作っているのでこのような形状になる。

【委員】段階施工を行うより、当初計画のイベントスペースやドーナツ状の先位まで計画した方が良いのではないか。また、前回の宿題であった、JR八王子駅改札から外へ抜ける部分を将来的に拡幅する件についての構造的検討や現地調査の結果はどうであったか。

【事務局】JRとの協議(事前相談)を行ったが、具体的な図面を見ながらの話し合いではなかったため、現時点では不明。今後の協議となる。

【委員】構造的には店や階段があるのでそこに増築するのは困難と思われる。以前の増築工事の際にも、ターミナルビル側とやり取りをした経緯がある。その時にも構造的にいっぱいだとの話があった。未協議であれば是非見ていただきたい。

【委員】短期の計画は平成25年実施ということだが、中長期的な計画はいつごろからの予定か。最終的にはマルベリーブリッジをきれいな新しいものにして欲しいと思う。現状のバスの停留所において、(デッキからの)エスカレーターの新設は短期的な計画に入っているのか。現状の不便さについては、どの段階で解消するつもりなのか。

【事務局】現状のエレベーターは狭く、使いづらいという意見もある。短期では考えてないが、今後中長期的に検討する考え。

【会長】地表部については、バスの乗り降りの再編が必要であり、バスバースが15から11くらいに減ってしまうとバス会社との調整が必要になる。今後、地表部の変更がないのであれば(エスカレーターなどの部分)改良をしても良いが、改良後、1、2年でまた変更になってしまうような事では困るので、地表部を中長期に考慮し、それが固まった時点で手をつけていきたい考えだと思われる。また、先ほどの話にあったデッキを延伸する際の駅出入口の拡幅が難しいという件についても、資料があればきちんと出して欲しい。

【委員】工事期間はどれくらいか。工事中の交通量はどれくらいか。マルベリーブリッジ工事中の際には道がぼこぼこだったりが、歩行者への対応はどう考えているか。

【事務局】24、25年で東放射線への延伸工事を行う予定。来年に実施設計、再来年に工事の考え。交通事業者の協力がなければ行えない工事だと思っている。タクシー事業者様、バス事業者様へは、桁を架けたり橋脚を作ったりと特に夜間にかけてだいぶご迷惑をかけることになると思われる。施工については関係者とよく協議・検討して進めていきたいと思っている。

【会長】施工中の利用者への対応は重要な事項である。さらに、この工事はこの先ずっと再開発やデッキの西放射延伸などで工事が続いていくと考えられるので、利用者のことを考え、今後のモデルとなるような上手な工事の進め方を検討していただきたい。

【委員】地表面については、将来的には外周接車とする考えか。

【委員】現在でもクマザワ書店前にバス乗降所が2系統ある。時間帯によっては交番前あたりまで人が並んでいる。今後、階段などが出来てくると並んでいる人と干渉して混雑するのではないか。

【事務局】現状のバス停の学生の列については非常に問題であると捉えている。駅前改善の検討は、バス乗り場が狭くて危険であることから端を発し、デッキの延伸や京王プラザホテル前の危険性の問題へと繋がっている。事業者様からの現状が一番使いやすいとの意見もあるが、事務局からは、前回協議会までに外周接車を薦めながらの東放射延伸について説明させていただいている。今回協議会では、基本設計に入るために改善案の確認をしていただきたい。イベントスペースの確保については、現状のバス乗降所に支柱を作る必要など点から、中期長期的に議論を重ねていただきたい。

交差点処理については、信号処理なども検討はしているが、溜まりが少なく信号処理が難しい。デッキを東放射延伸と、エスカレーターの配置することにより、人の処理をデッキレベルに上げ、シンプルに少しでもたまりができるような場所を京プラ前に見出せるように検討している。

また、今後の開発等もにらみながら、もっと効果的にエレベーターや階段を配置できると考えている。

【委員】エスカレーターについては、開発で道路が広くなるようなことを考慮に入れて検討しているのか。

【事務局】前回の協議会では、この部分にエレベーター、階段、エスカレーターの三つ全てを何が何でも入れるように考えて、京プラの前の歩道の拡幅なども検討してきたが、なにぶんにも狭い。また、再開発の考えでは、東放射線の車道が拡幅されるということなども考慮し、エスカレーター（のみ）を配置するような案にしている。確かに、エレベーターがあればサービスレベルは上げることが出来るが、今後あるであろう再開発事業を待つような段階のため、様子を見ながらこの形で効率よく、処理をしていきたいと考えている。

【委員】当分のあいだ不便で狭くなるのでは。

【事務局】利用者がエスカレーターでデッキに上がると、現在の横断をしてしまう人の数は一気に減ら

すことが出来ると考えている。京プラ前に横断する方もいるので通路を確保しながら、たまりも出来るようにイメージしている。

【委員】 この案では歩行者は良いが、車椅子が通る時には今以上に狭くなったりするのではないか。エレベーターがこの計画だと無いため、1.5mの所でも車椅子が歩行者とすれ違うのは大変なのではないか。全て歩行者がデッキに上がるという方向だが、上がらない人もいないか。

【会長】 駅がデッキレベルのため、利用者は先に上がる方が多いだろうと思われるが、地表面を歩く人もいないとは限らない。指摘のように、もともとそれほど広くない場所に、そういうものを設置した場合、車椅子をはじめとした人が動きにくくなるのではないか。その辺りの配慮はどうなっているか、検討しているのか。

【事務局】 有効幅員で1.5m程度の幅員を確保する考え。また、先ほど論議になったエレベーターについては、ここにエレベーターを設置すると周りの1.5mというスペースが取れなくなってしまふ。それを含めてエレベーターの設置をせず、横断歩道側とビル側の2方向に1.5mの通路を二箇所確保する考え。

【会長】 歩行した場合1.5mでは利用上不便になるのではないか。検討しているのか。

【委員】 バリアフリー法でも歩道は、2m確保となっている。

【委員】 看護者の目から見ても、車椅子では人より幅取るので、絶対に足りないと思われる。もっと広くするべきでは。

【事務局】 この案では、地下への階段を潰してエスカレーターを配置するようになっており、現況よりも1m程度狭くなっている。上から見た絵のため、エスカレーターの脇の端から端まで全てが1.5mのだが、このあたり（エスカレーターの間）から下に回りこめるようになっている。部分的なところだけ狭くなってしまい、今のバリアフリーの関係からすると数値として追いついていないところはあるが、現況のスペースの中では、ビル側のところは現況と同様に設置出来ている。

【会長】 今の状況では何年に再開発がされるか決定されているわけではない。紙の上での検討ではなく、実際に動かしてみて、どの程度問題なのかをチェックしていただきたい。全部変更というのではなく工夫の余地があるならば、ぜひお願いしたい。実際に体験するような機会があった上で、検討したら良いのではないか。

【委員】 別の検討委員会でも、歩道の検討の際にはバリアフリー法で2m確保の話がでており車椅子のすれ違う最低限スペースだと勉強している。数字で1.5mと言っても、現実問題として車椅子の人がいた場合、それを追い越そうとする人がいることを考えると無理が多いと思われる。これ以上スペースが広がらないのであれば、ドーナツ部分を作って通りの向こう側に降

ろすなどの検討もしないと無理があるのではないか。土地の買収が必要などの話もあったが、大きさを少し内側にするなど、納める方法はあるのではないか。

【委員】再開発の話が出たが、その中では京王八王子駅からブリッジに上がるという提案をしていて、そこにエレベーターもエスカレーターも作る話がある。すぐ近くなので短期とは言え狭いところにわざわざエスカレーターをつけないほうが良いのではないか。現状では確かに、階段よりエスカレーターの方が良いかも知れないが、健常者であれば階段で十分なので、とりあえずは階段を設置してエレベーターをつけた方が良いのではないか。身障者はエレベーターを利用しないとデッキに上がれないので、一番危険な交差点を渡る必要がある。そのような計画やめて、やるのであれば全体を見直すべき。

【会長】いろいろな組み合わせが考えられるようであるが、たまりの関係、交通量の処理などの関係でエスカレーターを設置したが、将来を考えた場合エレベーターの方が良いのではないかと意見も出た。エレベーターのみの設置であれば幅員 2m 確保することが出来るのかどうかも含め、エレベーターを設置する必要があるのかどうか。これらの整理をして、次回までに検討していただきたい。

【事務局】今回の検討案については、エスカレーターは 60 cm 幅を 2 台としているが、実際の設置寸法は 2.5m になる。それを入れるという考えで作成したものだが、この部分の降ろし方につきましては再度検討させていただきたいと考えている。階段の方が効率の良い設定も出来るかどうか、合わせてエレベーターが設置出来るかどうかも検討させていただきたい。今日の段階では、デッキのコースについてかぎ型で進めて良いかどうかについて了解をとりたい。

【委員】今回の検討では、今回は通路部分のデッキだけを作り近隣のビルとの接続をしない形で進めるのか。ビルの中に入ればビル側の施設利用も可能だが車椅子の利用も調整出来ると思うが、出入口を設けてもらうとかということは検討しないのか。

【事務局】そごう・JR 様とは前回の協議会の後に、デッキをつなげたいという意思が駅ビルにある事、また JR にも、いろんなハードルがあるようだが、話はさせていただいている。交通会館ビルの方についても、この後の段階で話させていただくよう考えている。ただし、その協議が整うまでデッキを作らないということにもできないので、先行して造る部分を先に確認いただき、接続に関しては、別途調整と考えている。

【委員】接続されるといろいろな利用が可能なので、ぜひ実現して欲しい。

【会長】他にはいかがでしょうか。

よろしければ、中長期の検討に移りたいと思います。

【委員】－反対なし－

【事務局】地表面については、前回協議会までに、外周接車案、中央アイランド案を提案させていただいている。バス・タクシー事業者様からは合意をいただけていないが、利用者にとって使いやすい広場に改善するため、外周接車案をすすめたい。ただし、安全でわかりやすく、運行のしやすい広場としたい考えはある。事業者様の立場からの意見、提案をいただきたい。地下広場の駅ビルとの接続については、エレベーター機械の部分の利用形態を変えて通路を斜めに向けることにより、広いスペースを確保することなどを検討している。また、一般車の乗降場の設置については実証実験などを行い、八王子のルールを作りながら乗降場の設置を検討していきたい。

【会長】地表については、市・行政としての出発はバスの混雑問題。解決にむけて進んでいきたい。ただ協議が今のところ十分できていないので中長期に行う。協議が成り立てば進めていける。

【会長】既存のビルとの接続の問題は、拒否しているわけではなく、協議が成立すれば考えていきたい。今日いろんなご意見頂いたので、宿題として検討させて頂きたい。短期として着手する件についてご意見がありましたらよろしく願います。

【委員】地表面について、そごうの玄関の前にバス乗降場を2箇所計画することはやめていただきたい。改札から降りてきてタクシーが見えるのが普通。並木通りに全部バスをもっていけば一番よい。駅前だとすぐバスに乗ってしまって、買い物も何もしないのでは。

【会長】それらについては、様々な利用客に対応できるよう、柔軟に考えていきましょう。

【委員】私は地表面のこの案は今までで一番いいと思います。タクシーはショットガン形式で他の場所で待機をして、数台毎にタクシープールにくるのが今の日本の主流だから。バスがそごうの前にあるのはどうかということは、分からないでもないが、地表面を人間の手に取り戻したという感じがする。現在のように狭い所に降りるよりも、この案であれば間違えたとしてもすぐに他のバス乗り場に移動できる。学生が並ぶ件については、北側のアイランドにバス乗り場があれば問題ない。タクシーも40台程度計画されているが、周囲を樹木で修景すればこの案でも問題ない。但し、バス乗り場の数が減っているが問題ないか。(15箇所だったものが)11箇所しかないが、学生のバスは遠くてもいいと思う。

【会長】次回にも協議しますが、バスについては他にご意見ありますか。

【委員】アイランド方式にすると11箇所になる。バスとしては、輸送量が必ず落ちるので、ご理解をいただきたい。バスの本数が減ることが、街の発展になるのか。また、タクシーとバスが同じところにいること自体が、はやらないのではないかと思う。例えば、タクシーは地下で待機し乗降の時に地上にあがる。そうなれば、そもそもペデストリアンデッキを作らなくても良いのではないか。

逆に今のロータリーを歩行者が広がって利用できるのではないか。八王子の地下の駐車場はあまり使われていないのではないか。うまく活用ができれば良いと思う。

【委員】この地表案がよいと言ったのは、地下にすべての自家用車が入っていくという条件付きである。自家用車の検討して欲しい。自家用がロータリーに入ってUターンして出ていければ、地下に無理して自家用車が入れなくてもよい。地表が、バス・タクシー。地下が身障者、自家用車で棲み分けができて良いと思う。

本当は地表面に自家用車が望ましいが、地下に持って行く案は良い。また、車両通行方向の矢印がついていたが、それはロータリーに入るバスとタクシーのみとなっている。他の道路にも、例えば京王プラザ前の交差点など、矢印を入れてほしい。その方がイメージが湧きやすいのでは。

【会長】次回この件についても警察との調整も含めて、議論しやすいようにする。

【会長】次回に向けてご注文でも良いので、他になにかあるか。

【事務局】京王プラザホテル前の交差点に何回も足を運んで検討したが、委員の方からエレベーターでない方法もあるのではないかと、目線を変えて階段でいいのではないかとの提案もある。物理的にかなり狭いところなので、車道幅員を狭くすることも考えたが、それは困難である。慎重に検討をしたい。

【委員】南口に素晴らしい自転車置き場ができたが、北口には無いのか。

【委員】北口については、駐車場があるが、いっぱいになってしまった。

東急スクエア前の駐輪帯を使いながら、短期利用者を主眼に設置する事業を進めている。定期貸しを含めた一時利用者に対し、駐輪場が不足している。一方、旭町の駐輪場があるにも関わらず、暗いため利用されていない。PRによって旭町に誘導したい。駐輪帯のあり方を商店街の皆様と一緒に考えていきたい。駐輪施設については、以上の様に模索中である。

【事務局】タクシー、バス、各事業者様は、本日のロータリーについての議論を、事業所に持ち帰って頂き、次回検討会時に改善案を提案してほしい。如何か。

【会長】ご協力をお願いしたい。

## (2) その他

事務局より次回協議会予定

- ・ 8月下旬に予定。
- ・ 日程については、後日通知。

## 4. 閉会

以上